

A Project~Lesson2~

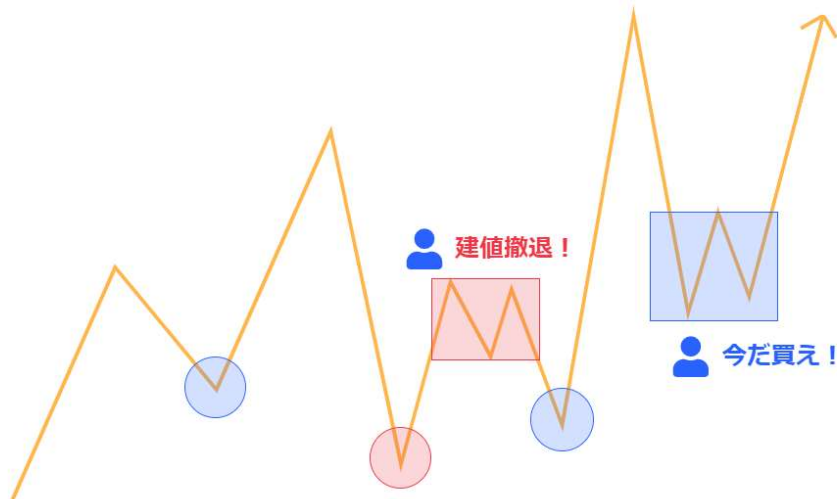


みんなLesson 1 をしっかり読み込んで
理解してくれたかな？

今までにない知識で少し混乱しちゃった人もいるかもしれないけど、
ほとんどの人が理解できたようだから、
次のステップに進みたいと思う。

ただ、今回のLesson 2 はLesson 1 の知識があることを前提とした応用を書いていく
から、まだ読み込みが甘い人はもう少し読み込んでから読み進めてほしいな。

分からないことがあれば個別で質疑応答するから
LINEのメッセージに送ってね。



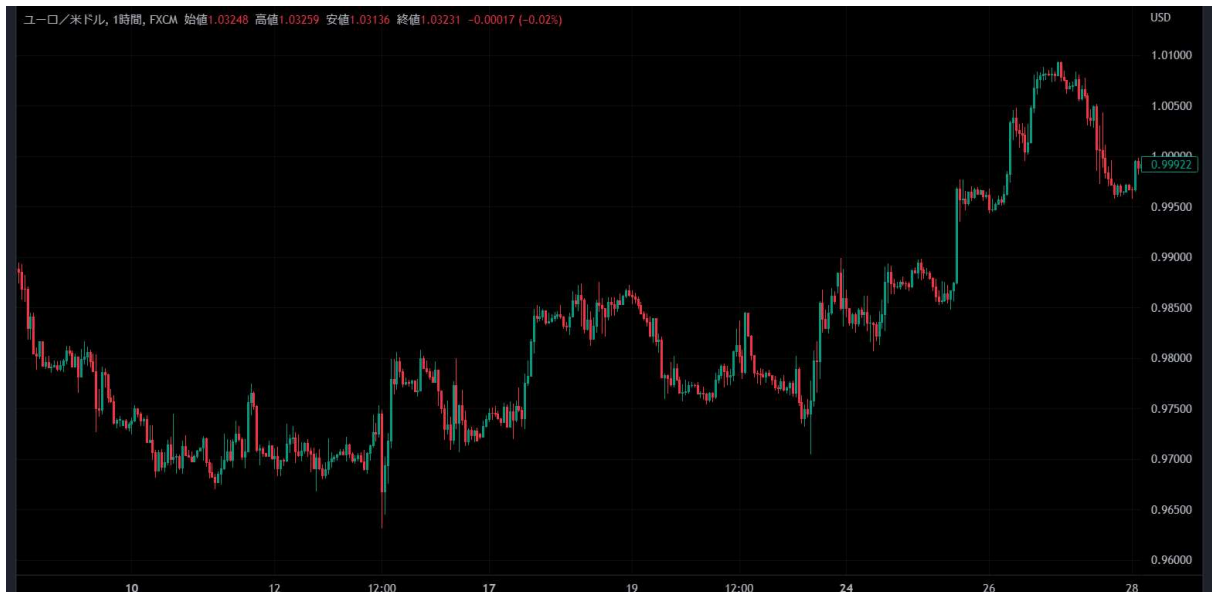
Lesson 2に入る前にLesson 1のおさらいをサラッとだけしておこうか。

僕が基本的に狙ってるのは、
『相場の基礎基本の値動きが崩れたところ』

これは上位足のトレンドが強いときに
下位足でよく見かける値動きで

- 上位足を味方につけていること
- **ダマしの値動き**で捕まった人たちの反対売買が入ること

この2つの力が重なって強い値動きが生まれる。
その瞬間を狙った勝率の高いトレードだよ。



さて、みんなの頭の中には基礎基本の知識が入ったわけだけど、
じゃあ画像のような実際のチャートでその形を見つけられるのか。

心配な人も多いはず。

仮に見つけれたとしても
どうやって入って、どこで利確して、どこで損切りするのか。

その明確な基準が欲しいんだよね？

このLesson 2 ではそこら辺について応用を交えながら具体的に記していく。



さっきの画像にトレーディングビューの『パス』を使って
波を可視化させてみた。

みんながパッと見てこの画像の中で僕の手法が使えるところはどこか、考えてみて
ほしい。

もう一度言うけど

『安値を更新させたのに高値も更新させたところ』

or

『高値を更新させたのに安値を更新させたところ』

どっちかを探してみてね。

...

...

...



まず注目すべきはこの部分。

左からの下降波の戻り売りが入って、安値を更新したにもかかわらず、高値を更新し、そのまま安値を切り上げて、さらに高値を更新してる。



今の説明に沿って、この波を解剖するとこんな感じ。

戻り売りの継続が失敗し、戻り高値を更新。

これにより、戻り売りを仕掛けた人たちのポジションは捕まっちゃってる。



ポジションが捕まってしまった人たちは自分にとっての建値のラインにくるまで、ドキドキしながら待ってる。

じーっとチャートを眺めていたら、元の値まで落ちてきてくれた！
それが緑で囲った『戻り売りが入りかけたゾーン』

ここに侵入してきて、反発を確認したところでエントリー。

利確を直近高値。
損切りを直近安値にセットして様子を見てみよう。



一度大きく上昇したものの、かなり揉み合ってるね。
指標で上昇したみたいだから、
スッと大きく上がったところで利確しても良かったかも。



横軸的にもこれから上昇しそうだったから、様子を見ていると…。

しっかり上昇してくれたね。
直近高値にきてくれたところで利確。

これだけでも100pips取れてるよ。

何度も言うけど、これは捕まったポジションを解放した人たち。

そして高値更新からの安値切り上げを確認して
新規でロングポジションを持った人たち。

この2種類の人間の力が値を大きく上昇させたんだよね。



戻り売りのゾーンが分からないって人はフィボナッチリトレメントっていうツールを使ってもいいよ。

Lesson 1 の資料の最後にも書いたけど、結局リスクリワード比1：1以上であれば勝率が50%より上であれば確実に勝ち越せる。

波の半値でエントリーすれば損切りまでの距離と利確までの距離がちょうど1：1になるから、機械的にトレードできるよ。

なにはともあれ、今回のトレードはちゃんと利確できたね。

では、次いこう。



少し様子を見てみると、最後に高値を更新した重要な安値が少しではあるけど、赤丸で更新されちゃった。

これで目線を下にした人が多いだろうね。

でも、みんなはそう考えたらだめだよ。

Lesson 1 で言ったとおり『高値を切り下げて』ようやく下目線になる。

今は目線が迷ってるだけだからね。



ちなみに今の波で言うとこんな感じ。

波が分からない人は『ZigZag』っていうインジケータがあるから、偏差を1に入れて入れてみてね。



もう少し様子を見ていると、僕の予想通り戻り高値を更新する上昇の1波が発生。

またまた戻り売りを仕掛けた人を置いてけぼりにしたね。

さて、ここから何をすればいいのか。
ここまで読み進めてるみんななら分かるよね？

ヒントはさっきと全く同じ(笑)

少し考えてみよう。

...

...

...

...



正解はこれね。

まずは戻り売りが入りかけた箇所にゾーンを引く。
ここで次の押し目買いに向けて待ち構えておくよ。



勢いよく落ちてきてゾーンで反発したところでエントリー。

今回は少し高い位置でのエントリーだから、
利確は直近高値で、損切りは『ゾーンの少し下』に置いておくよ。



はい、利確。
今回も完璧なトレードだったね。

こんな感じで僕の手法は
超カンタンなルールだけど、正直めちゃくちゃ勝てる。

ただ、ひとつ勘違いしてほしくないのは
『勝率100%ではない』ということ。

そもそもそんな手法この世に存在しないんだよね。

Lesson 1 の最後にも書いたとおり、勝率は51%あれば十分。

それだけあれば最終的に勝ち越すことができるんだから。



これは11月21日のトレード。

Twitterでリアルタイムで解説しながらのトレードだったから、取れた人がかなり多かったみたい。

ツイートのリンクを貼っておくから

リアルタイムの臨場感を感じて、自分も取れたかどうか考えてみて。

[ツイートのリンクはこちら](#)

結果的に直近高値を超えたけど、これはあくまで結果論。

勝つことが第一だから、直近高値までの値幅で十分だからね。

せっかく僕の手法を使っているけど、値幅を取ることにこだわって握り潰したり、損切り貧乏になると精神を消耗するから、ルールを忠実に守って、検証を重ねてから実戦で使ってみて。

どうしても凄い値幅を取りたい、ポジポジ病の衝動が治まらないって人はLesson 1の最後の部分を読み返して。

必ず気持ちが切り替わるから。



はい、これでLesson 2はおしまい。

実際のチャート画像を用いた少し実戦的な内容だったけど、ついてこれたかな？

続くLesson 3は遂に最終Lesson。

最も重要で、しかもフォロワーのみんなにとってfx人生が一変するような内容だから、期待して待ってほしい。

あ、そうそう。

1億円プレゼント企画なんだけど、
一気に配るんじゃなくて分散して配ることにした。

具体的には100万円×2人を毎月当てていく感じになると思う。

今月分はLesson 3の発表と同時に募集するから、
それも併せて楽しみに待っててね。

じゃあ、Lesson 1, 2どちらも何度も読み返して
僕の知識を少しずつ身につけていこう。